



第15回防衛セミナー開催概要



日時：平成24年2月16日（木）

於：沖縄県立博物館・美術館（3階講堂）

『自衛隊の国際協力開始20周年を迎えて』

第1部

「自衛隊の国際協力開始20周年に当たって」
防衛省 運用企画局 国際協力課長 齋藤雅一

第2部

「国際貢献事始め ー湾岸の夜明け作戦ー」
元海上自衛隊ペルシャ湾掃海派遣部隊指揮官 落合 峻

セミナー概要

沖縄防衛局では、2月16日(木)、沖縄県立博物館・美術館3階講堂において、113名の方々に来場していただき、第15回防衛セミナーを開催しました。

今回の防衛セミナーは、平成3年、ペルシャ湾に海上自衛隊の掃海部隊が派遣されてから20周年を迎えたことから、この節目の年に、これまで防衛省・自衛隊が取り組んできた数多くの国際平和協力活動等の意義、成果、実情等や今後の取組みについて、広く国民に理解を深めて頂くことを目的として開催しました。

第1部では防衛省運用企画局国際協力課 齋藤雅一課長を講師として、「自衛隊の国際協力開始20周年に当たって」をテーマに、これまでの20年を振り返り、海外での活動の位置付け、活動の変遷、今後の課題についてお話しいただきました。

また、第2部では、元海上自衛隊ペルシャ湾掃海派遣部隊指揮官 落合 峻海将補を講師として、「国際貢献事始め（湾岸の夜明け作戦）」をテーマに大変厳しい環境の中で機雷の掃海等を行った際の体験談や現地の新聞に自衛隊の活動が紹介されたこと、資金援助だけではなく人的貢献が如何に大事かをユーモアを交えてお話しいただきました。

聴講された方々からは、「国際協力活動の重要性が良く分かった。」、「ペルシャ湾における自衛隊の作業がリアルに聞けて良かった。」などの感想や意見をいただきました。

